

高度経済成長期とポスト・モダン

# 昭和30年代

- 高度経済成長  
1955-1973年 (石油危機)
- 55年体制 自由民主党、社会党  
(~1993年細川内閣)
- 1955 : GNPが戦前の水準を超える
- 1956 : 「もはや戦後ではない」

純文学

中間小説

歴史小説 (井上靖・吉川英治・司馬遼太郎・山本周五郎)

サラリーマン小説 (源氏鶏太)

大衆小説  
(丹羽文雄・舟橋聖一)

# 戦後の新人

- 第一次戦後派 ( 1946,47にデビュー )

野間宏1915、梅崎春生1915、椎名麟三1911、埴谷雄高1909、武田泰淳1912

- 第二次戦後派 ( 1948,49にデビュー )

大岡昇平1909、安部公房1924、堀田善衛1918、島尾敏雄1917、三島由紀夫1925

- 第三の新人 ( 1950年代前半にデビュー )

小島信夫1915、安岡章太郎1920、阿川弘之1920、吉行淳之介1924、庄野潤三1921、遠藤周作1923

(井上靖1907 吉川英治1892 司馬遼太郎1923 山本周五郎1903  
源氏鶏太1912 舟橋聖一1904)

- 石原慎太郎 1932生
- 1955「太陽の季節」(1956芥川賞)

- 開高健 1930-1989
- 1957「パニック」「巨人と玩具」  
「裸の王様」(1957芥川賞)

- 大江健三郎 1935生
- 1957「奇妙な仕事」「死者の奢り」
- 1958年「飼育」(1958芥川賞)





1956(S31)年8月 湘南



1956(S31)年 慎太郎刈り



信用ある 日活映画

原案 伊藤三郎  
脚本 石原慎太郎  
監督 古川卓巳

主演 石原慎太郎 南田洋子  
三島雅也 長門裕之  
東谷暎子 清水将夫  
佐野周二 岡田茉莉子  
坪内美詠子 石原裕次郎

原案 石原慎太郎  
脚本 石原慎太郎  
監督 古川卓巳

# 太陽の季節

石原慎太郎 南田洋子 三島雅也 長門裕之 東谷暎子 清水将夫 佐野周二 岡田茉莉子 坪内美詠子 石原裕次郎

日活株式会社製作配給

俺の恋人を兄貴に五千元で売ってやらあ！—これほど大胆に若い世迷子を見た人はいない

日活©1956



洋酒の饗宴

たとえ胃中は  
向けあっても  
この一杯が  
こころをかよわす...

多量に飲まなければ酒の味もまた楽しく、飲酒意志の先ず知らずの人と事を出しなすでもできます。その時酒はひとしほ酒樽を空のままにす。  
新酒の味を求めるときは、「ウヰスキー」といわずに、「トリスウヰスキー」の味を知りたくていただきます。



うまい・やすい

# トリスウヰスキー

サントリー純粋品



40%ALC/VOL  
500ML  
純粋ウヰスキー

洋酒の饗宴



「人間」らしく  
やりたいナ  
トリスを飲んで  
「人間」らしく  
やりたいナ

「人間」なんだからナ



## トリスウヰスキー

SALES & MARKETING DEPARTMENT SANGREY & COMPANY LIMITED TOKYO, JAPAN

純文学

中間小説

歴史小説 (井上靖・吉川英治・司馬遼太郎・山本周五郎)

サラリーマン小説 (源氏鶏太)

大衆小説  
(丹羽文雄・舟橋聖一)

社会派推理小説  
(松本清張)



# 政治の季節

- 60年安保
- 70年安保



# 内向の世代

- 古井由吉 ( 1937- ) 東大独文 / 1970立教大学辞職  
「杏子」71芥川賞
- 黒井千次 ( 1932- ) 東大経済学 / 1970富士重工辞職  
「聖産業週間」：68芥川賞候補  
「時間」：70芸術選奨新人賞
- 後藤明生 ( 1932-99 ) 早稲田露文 / 1968平凡出版辞職  
「人間の病気」67芥川賞候補  
「私的生活」：69芥川賞候補
- 坂上弘 ( 1936- ) 慶応大 / 95リコー退社  
「ある秋の出来事」：59中央公論新人賞・芥川賞候補
- 阿部昭 ( 1934-1989 ) 東大仏文 / 1971 TBS辞職  
「子供部屋」：62文学界新人賞
- 高井有一 ( 1932- ) 早稲田大 / 1975共同通信退社  
「北の河」：65芥川賞

# 70年代

- 「青の世代」

1946 中上健次 ( 73十九歳の地図 )

1947 宮本輝 ( 77泥の河 )、津島佑子

1948 三田誠広 ( 77僕って何 )、高橋三千綱

1949 村上春樹 ( 79風の歌を聴け )

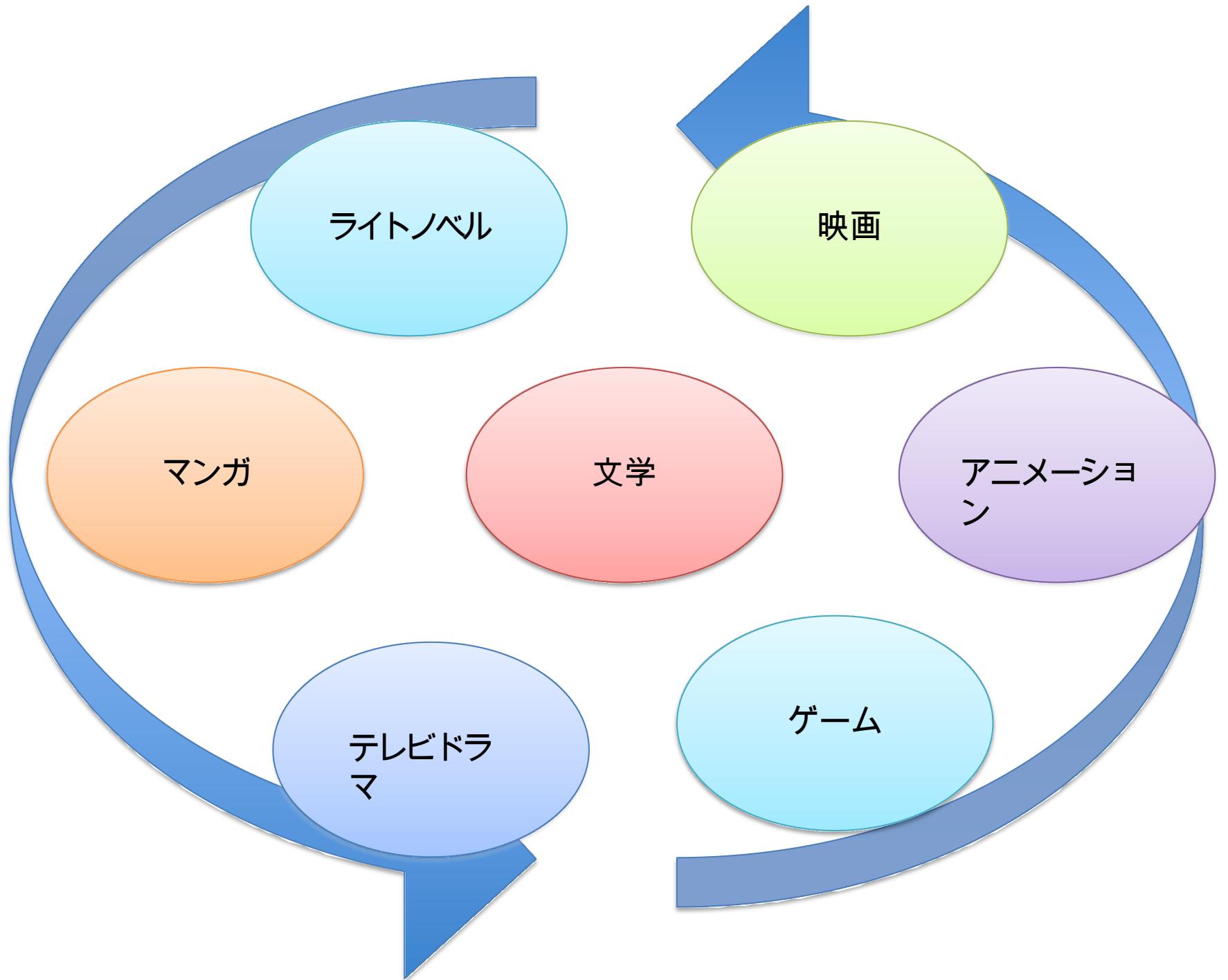
1952 村上龍 ( 76限りなく透明に近いブルー )

# 村上春樹



アンダーグラウンド  
1997  
神の子どもたちはみな  
踊る 2000

作品名		出版社	出版年月日
風の歌を聴け		講談社	1979年7月23日
1973年のピンボール		講談社	1980年6月17日
羊をめぐる冒険		講談社	1982年10月13日
世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド		新潮社	1985年6月15日
ノルウェイの森		講談社	1987年9月4日
ダンス・ダンス・ダンス		講談社	1988年10月13日
国境の南、太陽の西		講談社	1992年10月5日
ねじまき鳥クロニクル	第1部 泥棒かささぎ編	新潮社	1994年4月12日
	第2部 予言する鳥編	新潮社	1994年4月12日
	第3部 鳥刺し男編	新潮社	1995年8月25日
スプートニクの恋人		講談社	1999年4月20日
海辺のカフカ		新潮社	2002年9月10日
アフターダーク		講談社	2004年9月7日
1Q84	BOOK 1	新潮社	2009年5月30日
	BOOK 2	新潮社	2009年5月30日
	BOOK 3	新潮社	2010年4月16日
色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年		文藝春秋	2013年4月12日
騎士団長殺し	第1部 頭れるアイデア編	新潮社	2017年2月24日
	第2部 遷ろうメタファー編	新潮社	2017年2月24日



# 90年代、00年代

- 東浩紀『動物化するポストモダン—オタクから見た日本社会』（講談社現代新書）、2001年）
- 東浩紀『ゲーム的リアリズムの誕生—動物化するポストモダン2』（講談社現代新書）、2007年）
- 宇野常寛『ゼロ年代の想像力』（早川書房、2008年）
- 宇野常寛『母性のディストピア』（集英社、2017年）